

平成27年 製造業死亡災害事例

No.	月	業種	職種		事故の型	発生状況の概要
			年齢	経験	起因物	
1	1月	電気機械器具製造業	管理者	30歳代	その他	被災者は自宅アパート内で、縊死しているのを発見された。被災者は、直近3か月の時間外勤務が90時間超、100時間超、80時間超であった。
			5年以上10年未満		起因物なし	
2	4月	電気ガス水道業	都道府県公務員	50歳代	墜落、転落	7枚で構成する反応槽の蓋が2枚外れたため、被災者を含む5名で蓋の復旧作業を行っていたところ、被災者が乗っていた蓋が脱落し、反応槽に墜落した。
			30年以上		開口部	
3	9月	金属製品製造業	作業員・技能者	40歳代	有害物等との接触	事業場1階の工場に設置されている集塵機のケーブルが短絡し、火災が発生した。事業場2階の休憩室にいた被災者は、火災により発生した煙を吸い込み病院へ搬送されたが、搬送先の病院で死亡した。
			1年以上5年未満		有害物	
4	10月	非鉄金属製造業	鋳物工	60歳代	はさまれ、巻き込まれ	鋳物製造工場で、製品の砂落とし作業を行っていた被災者が、砂落とし機械（ノックアウトマシン）の自動扉に首をはさまれているのを同僚が発見した。被災者は救急搬送先の病院で死亡した。
			30年以上		その他の一般動力機械	

本表の災害は、安全課が平成28年3月までに把握した、東京労働局管内の事業場で発生した平成27年製造業の死亡災害です。